

あとがき

昭和六十一年十月、村田学園創立八十周年行事の一環として、「記念誌」を発刊することとなり、第一回編纂会議がもたれたのは、その年の十二月であった。

深く感謝するものである。
なお、本書が後人の将来の礎となんことを願つて筆をおく。
(平柳生)

村田学園創立八十周年記念誌編纂委員

大竹 勇
古莊 元康
平柳 雅三
野口 昭男
新原 秀紀
長瀬 義徳
飯塚 正光
遠藤 尚
小野寺 浩
伊藤 聰
中野 末廣

そこでは、村田学園『五十年の歩み』、『六十年の歩み』、『有算者勝一村田謙造先生追悼集』を礎石とすること。それと同時に、時間の許す限り新たな資料の収集に力を尽し、それらの整理から作業にかかることが確認され、その分担が決められた。

その後、戦災等による資料の消失も多く、編纂には困難をきわめたが、「八十年記念誌編纂室」の設置もなされ、ようやく全体像が浮かび上がってきたのは、昭和六十三年十二月のことであつた。

三年の歳月を費して、ここに、学園の歴史と現況を伝えるに足る内容を盛り込むことができたとすれば、これは、学園内外の方々のご協力とご指導の賜であると、

村田学園創立八十周年記念誌

平成元年十一月三日発行

編 集 村田学園創立八十周年記念誌編纂委員会

発 行 者 学校法人 村田学園

村田照子

東京都千代田区神田神保町二十一十四

〒101 TEL 03-3264-1316

企画・製作 有限会社 P & P
印 刷 株式会社 日出島